

羽田空港に彩りを！ 障がい者アートを施した手荷物カートが登場！



日本空港ビルディング株式会社は、「HANEDA ダイバーシティ&インクルージョン」の取り組みとして、羽田空港内の手荷物カートを“チャレンジド・デザイナー”※（障がいを持つ方）とプロのデザイナーが共創して完成させたアート作品で彩ります。

このカートは、昨年SDGsの取り組みの一環として開催した“人種、国籍、身体機能を越えた、多様性の素晴らしさ”をテーマにした企画展「HANEDA ダイバーシティ&インクルージョン」で展開した、株式会社クロス・カンパニー※による「CHALLENGED DESIGN COLLECTION」の作品の1つで、“未来のデザイン”として展示していたアイデアを採用したものです。

今回は9月の「障害者雇用推進月間」にあわせて、第1・第2ターミナル合計100台の手荷物カートに、6名のチャレンジド・デザイナーとプロのデザイナーが共創した、力強くも色鮮やかなデザインを施し、彩りました。

今後も当社は、さまざまな人が行き交う羽田空港旅客ターミナルの運営会社として、多様なすべてのお客様が安心してご利用いただける「より優しい」ターミナルづくりと取り組みの発信をしていきます。

【導入手荷物カート台数】

第1ターミナル：50台、第2ターミナル：50台

※チャレンジド・デザイナー

株式会社クロス・カンパニーの登録商標です。

※株式会社クロス・カンパニー(<https://crossteam.jp/>)

障がい者とさまざまなプロフェッショナルとの共創により、自閉症や知的障がいを持つ方の働く機会の創出や社会とのつながりを創造する事業を展開している。

本件に関するお問い合わせ：

日本空港ビルディング株式会社 広報・ブランド戦略室 TEL:03-5757-8030 9:00-17:30(土日祝除く)